

講師

五味 真紀氏 NPO法人ハートフル・ポート

第1・4・5 講



NPO 法人ハートフル・ポート代表。
3人の子育て、自宅での介護/看取りの経験から居場所の必要性を痛感し、2014年自宅を改修して住み開きカフェをオープン。多様な人が主体的に関われるイベントも多数開催。2022年法人化し、子どもの居場所 soil の運営にも着手。まち全体を子どもの居場所とする活動を進めるとともに、自分の好きをスキルとして活かせるまちづくりの担い手養成にも力を入れています。
場づくり講座講師実績多数。
かながわシニア起業家ビジネスグループ 2018 神奈川県知事賞受賞。



1期生

吉村 志穂美氏 株式会社エデュカル

第2 講



せやまるタウンカレッジ 1期生。
当時は、乳幼児から小学生までの自宅教室「こども教室どんぐりひろば」17年目。受講後には、子どもの育ちのためには多世代交流が必要だと、自宅丸ごとパブリックに開き、2020年「エデュカル」としました。
子どもから高齢者までが「学ぶ・遊ぶ・憩う」居場所です。
昨年からは、地域内に点在する子どもの居場所「soil」と連携しさらにネットワークを広げています。



参加費

無料（交通費と見学先での飲食代等は各自ご負担いただきます。）

定員

15名（申込多数の場合は抽選。初めて申し込みされる方を優先。）

対象

- (1) 「居場所づくり」に興味・関心があり、区内で「居場所づくり」を始めたい人、関わってみたい人、また、そのために仲間やつながりを作りたい人
- (2) 瀬谷区在住・在勤・在学で、原則として全5回参加できる人

一時託児

定員5名（申込多数の場合は抽選）（別室託児）
※2歳以上6歳未満の未就学児が対象
※現場訪問の第2講（11月9日）および第4講（12月21日）は託児不可
※希望者は申込時にお子様の氏名・年齢（10月26日現在）を記載してください

申込方法

下記 URL または下の二次元コードから、電子申請システムを利用してお申込みください。

電子申請システム



<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/a27e29c9-76ea-443c-be07-d9fcc6c8bd25/start>

申込方法②

区役所窓口で直接、メール、FAX、ハガキで申込みをされる場合は、講座名と必要事項①～⑦をご記入の上、下記の申込先へ。

- ① 氏名 ② 住所 ③ 電話番号
- ④ FAX 番号(あれば)
- ⑤ メールアドレス(あれば) ⑥ 年代
- ⑦ 参加動機(申し込みのきっかけ)

※一時託児希望者はお子様の氏名・年齢((10月26日現在)も記載してください。

締切

令和6年
9月30日(月)
17時 必着

問い合わせ・申込先

瀬谷区役所 地域振興課地域力推進担当（区役所3階 35番窓口）
TEL 045-367-5789 FAX 045-367-4423 Eメール se-chiikiryoku@city.yokohama.jp

※講座内容は変更になる場合があります。その場合は、受講者へお知らせします。
※受講決定後、受講者には事前ワーク（自己紹介シートの作成）をお願いする予定です。

「居場所づくり」を一緒に考え、新たな一歩を踏み出しませんか

せやまる タウンカレッジ

【第5期】受講生募集

募集締切

2024年
9/30(月)
必着

「居場所」とは？

誰もがふらりと集まって、自由におしゃべりしたり、お茶をしたり、ご飯を食べたり、そんなほっとできる空間が「居場所」です。居心地のいい居場所が至る所にあり、地域とのゆるやかなつながりを感じながら過ごすことで、みんなが暮らしやすいまちづくりにつながります。

全5回
連続講座

地域で居場所づくりを始めたい方、そのために仲間やつながりを作りたい方、具体的なプランはないけれど、居場所づくりに興味関心がある方はいませんか？

講師や卒業生の話を聞く、実際に居場所を見学する、「自分だったらこうしたい」と考えることを通じて、地域で「居場所づくり」を始めるための基礎を学ぶ講座を開催します。



瀬谷区マスコットキャラクター
せやまる

地域に根ざした
駄菓子屋を

3期生 ミックル堂
菅野さん

講座に参加して、地域や子供のことを真剣に考えている方が、瀬谷区内にこんなたくさんいるだと驚きました。

講座では自治会のことや行政の支援制度について知れたことがよかったです。現在は「せやまるタウンカレッジの放課後」さんにサポーターになってもらい、店番や袋詰めボランティアの募集をしてもらっています。卒業生には同じような価値観の方が多いので、安心感があります。一緒に袋詰めをしながらいろいろお話を聞いたり、人を紹介したりできると思うのでぜひ気軽にミックル堂に来てみてくださいね。



自分の得意なこと

自分ができることで

2期生 嶋田さん

せやまるタウンカレッジのほかの方の活動の中で興味関心があることをお手伝いしています。余裕があるときだけでよいので参加しやすいです。この春から月1回の「手しごと部」を始めました。講座のようにきっちりと決まったものではなくおしゃべりをしながら各自好きなものを作り、わからないことがあればお手伝いします。お互いが無理せず心地良いと思える繋がりや時間を大切にしています。



夢を語り合える
仲間との出会い

2期生 佐藤さん

2期終了後コロナが流行してしまったこともあり活動できていませんでしたが、せやまるタウンカレッジの卒業生がつながる場があれば良いと考えていました。現在は新しい期の人とつながり、いろいろな活動のお手伝いをしています。一人ではできないこともいろいろな人が集まることで実現できる。得意なことやできることをだしあい、いろいろなコミュニティが増えていったらいいなと思っています。



せやまるタウンカレッジの卒業生

日常生活を豊かにするのは
人とのつながり

4期生 渡辺さん

大変だった子育てを振り返り、「あの時の自分にコーヒーを一杯淹れたい」との気持ちから、せやまるタウンカレッジに参加しました。自分がどうい居場所をつくりたいのかと考えることは、意外にも過去・現在・未来の自分と向き合う作業でもありました。私がこの講座で得たものは、夢を語り合える仲間とプライスレスな体験です。

現在は区内幼稚園で居場所づくりをしています。また、「せやまるタウンカレッジの放課後」として卒業生が繋がり、学び続ける場を提供しています。この活動をする中で、日常生活を豊かにするのは人のつながりだと強く感じています。毎日がわくわくと新鮮で幸せです。



子どもに関わる
活動がしたい

4期生 小島さん

子どもだけでなく、シニアや大人、そして学生にとっても居心地の良い場所があったらいいなあと思い講座に参加しました。オルオルでは、瀬谷区の子育て応援カレンダーに活動日を掲載したり、近隣の子育て世代の方も広く参加してもらえるよう工夫をしています。団地だけでなく周辺地域との交流も生まれています。



せやまるタウンカレッジから
うまれた みんなの居場所

下瀬谷オルオル

4期で一緒にグループワークをしたメンバーを中心に活動している居場所です。期を越えて仲間が広がっています。

4期生 高安さん

下瀬谷団地内でお助け活動をおこなっていましたが、団体メンバーの高齢化もあり、今後の活動のあり方を探っていました。せやまるタウンカレッジに参加したことで、地域を超えた新しい仲間に出会えました。現在は下瀬谷団地の集会所で、月1回「子育て下瀬谷オルオル」と「シニアおるおるタイム」の活動をしています。



これまでの
ボランティア経験を生かして

地域活動で
第二の人生を

4期生 丸山さん

グループワークを一緒にした高安さん、小島さんとオルオルの活動を開始。第二の人生のために勉強した音楽療法のスキルを活かし、シニアの方へ参加型の取り組み「音楽 de 遊ぼう♪」をおこなっています。またせやまるタウンカレッジの繋がりから、今後エデュカルでも地域のシニア向けの活動をおこなう予定です。今後も様々な場で活動ができれば良いなと考えています。



せやまるタウンカレッジで何が学べるの？

第1講

令和6年
10/26(土) 13:00
16:00

瀬谷区民活動センター

- ・居場所づくりの始め方基礎講座
- ・やりたいことを言語化するワーク

講師 五味 真紀 氏
(NPO 法人ハートフル・ポート)

第2講

令和6年
11/9(土) 14:00
16:00

現場訪問 「エデュカル」
瀬谷区阿久和東

- ・卒業生が運営する居場所の見学
- ・卒業生の実体験(実例)を聞く

1期生 吉村 志穂美 氏
(株式会社エデュカル)

第3講

令和6年
11/30(土) 13:00
16:00

瀬谷区民活動センター

- ・制度、サポート体制を知る
- ・支援制度、地域について知る

地区社会福祉協議会、
地域ケアプラザ、
区社会福祉協議会、
区民活動センター、区役所

講師 五味 真紀 氏
(NPO 法人ハートフル・ポート)

第4講

令和6年
12/21(土) 14:00
16:00

現場訪問 NPO 法人ハートフル・ポート
旭区南希望が丘

- ・夢プランを描く
- ・卒業生との交流を持つ

講師 五味 真紀 氏
(NPO 法人ハートフル・ポート)

第5講

令和7年
1/11(土) 13:00
16:00

瀬谷区民活動センター

- ・夢プラン発表、意見交換

講師 五味 真紀 氏
(NPO 法人ハートフル・ポート)

ここで紹介しきれませんが
まだまだ地域で活躍されている
卒業生がたくさんいらっしゃいます。